2014年度事業報告書

特定非営利活動法人 多言語センターFACIL

１　事業の成果

地域社会の中で、守られるべき人権がおざなりにされないよう、情報、コミュニケーション、交流の分野で、多くの住民が参画できるような新しいアイデアを駆使した事業の実施をし、多くの地域住民から高い評価を得た。

２　事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
多言語翻訳および通訳事業	外国人住民のための情報翻訳／生活現場の通訳	常時	全国	200名	全国、約100万人	17,081千円
同上	医療通訳システム構築事業	常時	県内の協力病院	50名	兵庫県内、約３万人	1,470千円
各種機関、地域住民と外国人住民のコーディネート事業	食を切り口とした交流事業のコーディネートなど	常時	兵庫県内	10名	関西地域、約10人	0千円

在日外国人コミュニティの自助活動の自立支援事業	ブラジル、ベトナム、ペルーのコミュニティの自助活動サポート	常時	兵庫県内	15 名	関西地域を中心とした全国 約 2 万人	0 千円
多言語・多文化環境に係る政策に対する提言事業	提言に向けた調査・研究	随時	事務所	20 名	全国	7 千円
外国人住民に関する活動を行う団体などとのネットワークづくり、助言、援助事業	連絡調整	随時	事務所	10 名	東日本大震災の被災地、関西を中心にした全国 約 500 名	466 千円